

①

じよにー

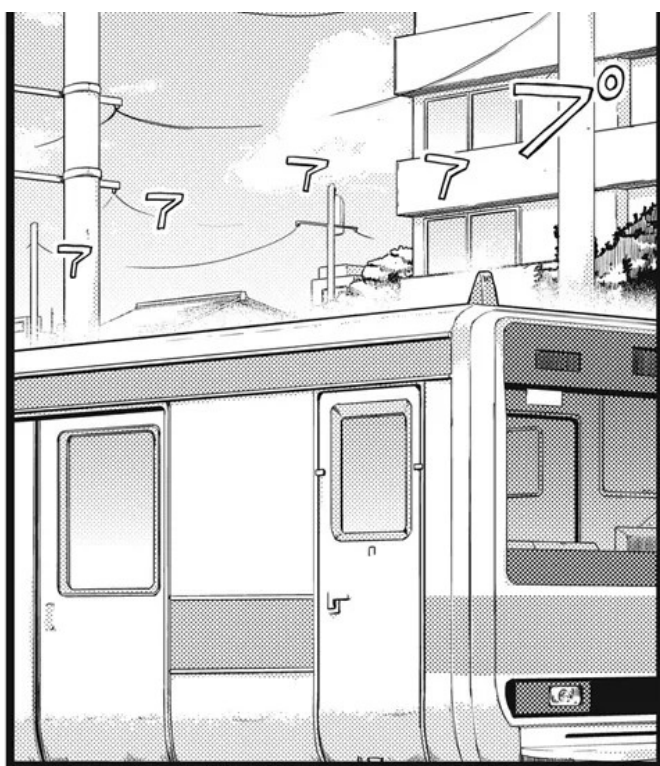
不倫専用!!

チカンエクスプレス

CHIKAN-EXPRESS

~発射は18時19分!?!~

第1話 初めてのチカン合コン



通勤や買い物をするために使う「電車」...



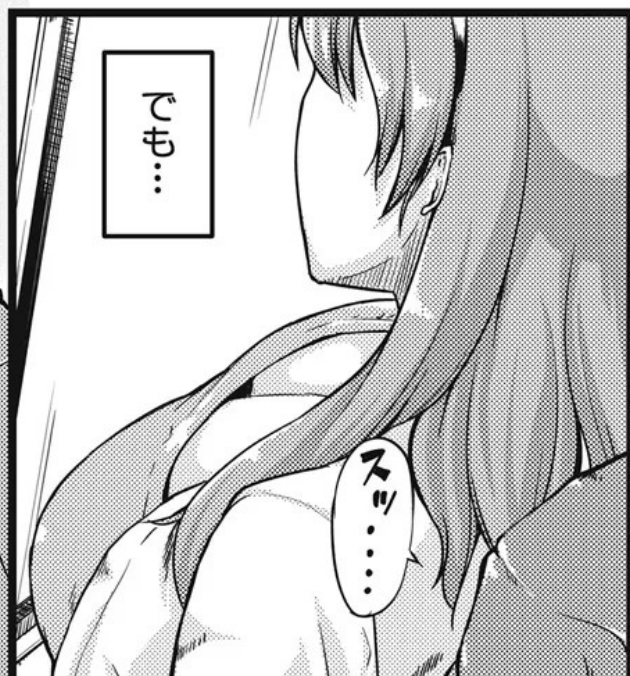
私にとっては特に思い入れもなく...



会社に通勤していたときは移動のための単なる箱でした



でも...



アバターネーム "Hirromi"さん ですね？





…はっ…っ

はっ…

カ
カ
カ

カ
カ
カ

キ
キ
キ



今ではその「電車」が…

ん…
あ、
びん



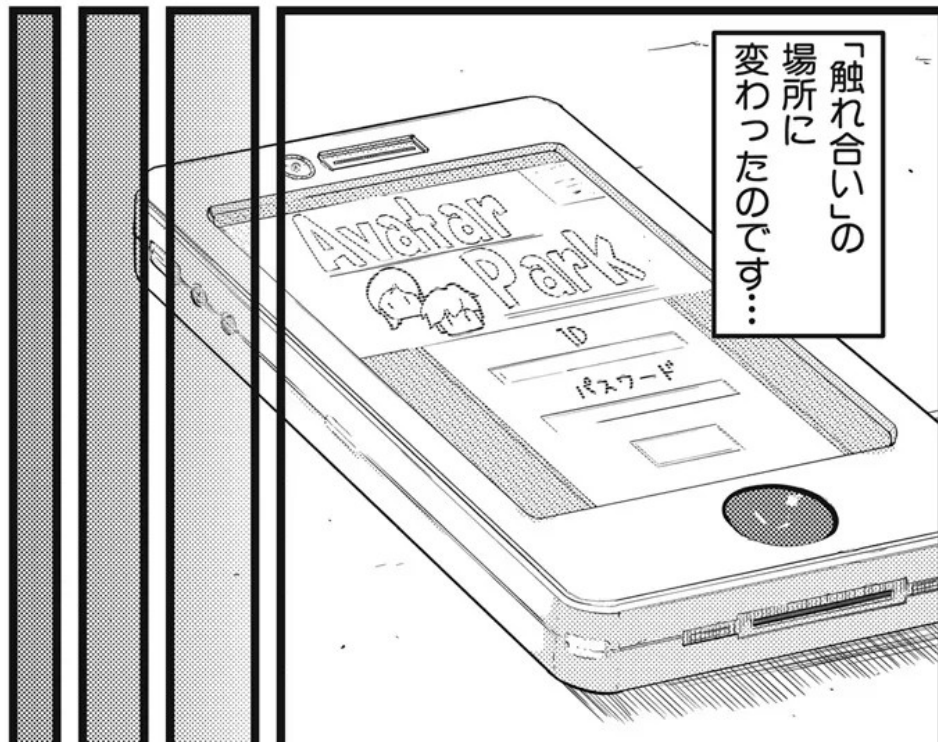
あ…っ

ではさっそく始めましょうか

おっ、おっ

びん

ん…

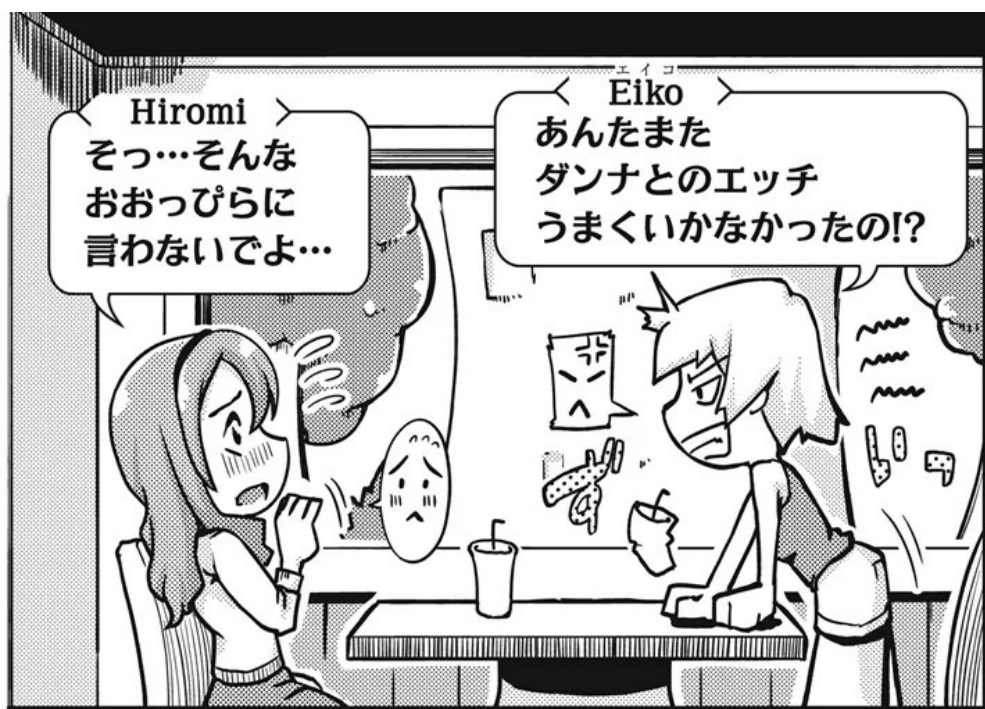


「触れ合い」の場所に変わったのです…



とても特別な…

カ
カ
カ



Hiromi
そっ…そんな
おおびらに
言わないでよ…

Eiko
あんたまた
ダンナとのエッチ
うまうまいかなかったの!?



Hiromi
も…もちろんよ

Eiko
あんたちゃんと
努力したの?



Eiko
まあ…あのダンナじゃ
優しすぎて苦労しそう
だけどさあ…

Hiromi
そんなことない
…けど…

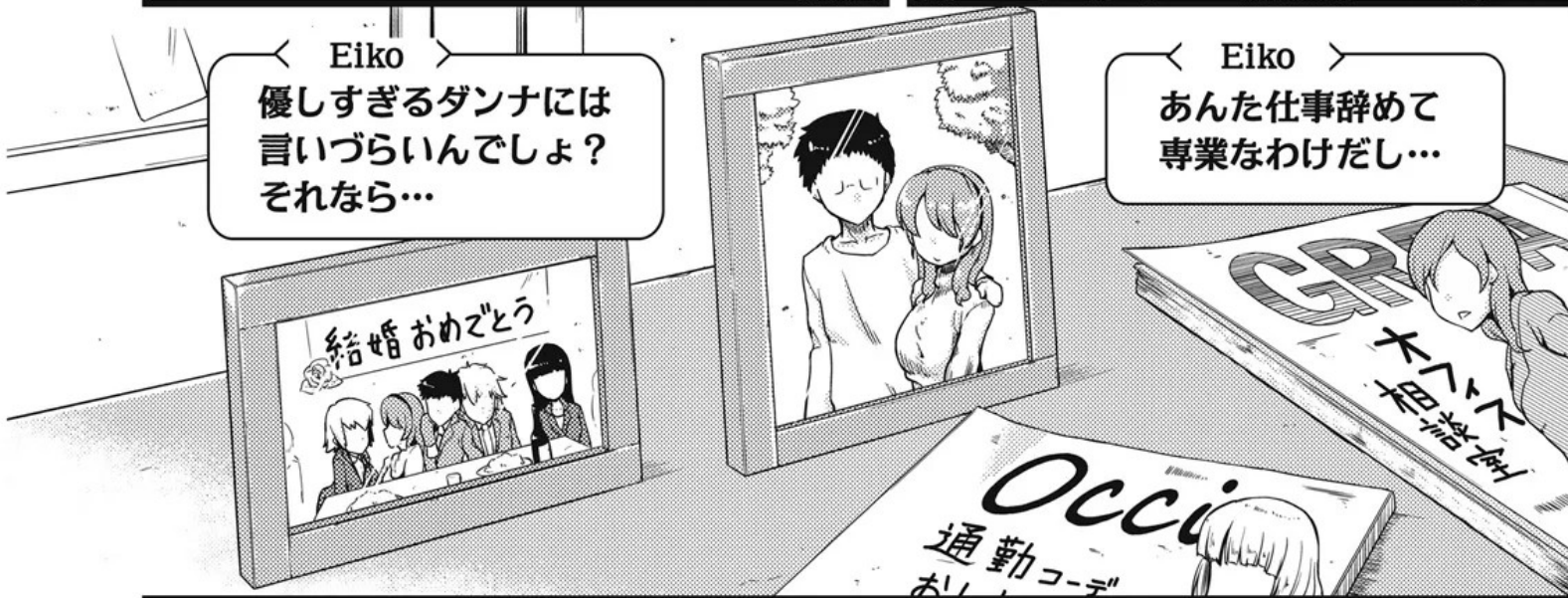
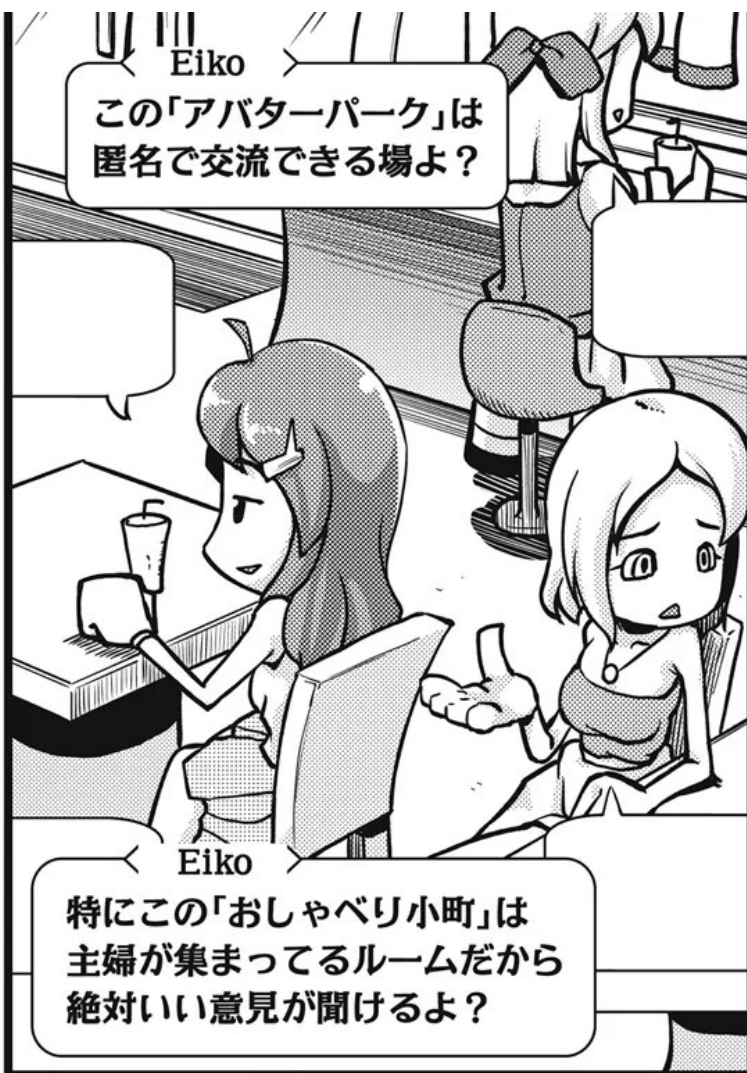


Eiko
相変わらず
消極的なエッチしか
してくれないんだ?

Hiromi
うん…



Hiromi
Eikoに言われて…その…
いろいろ…したんだけど…





ふうっ...

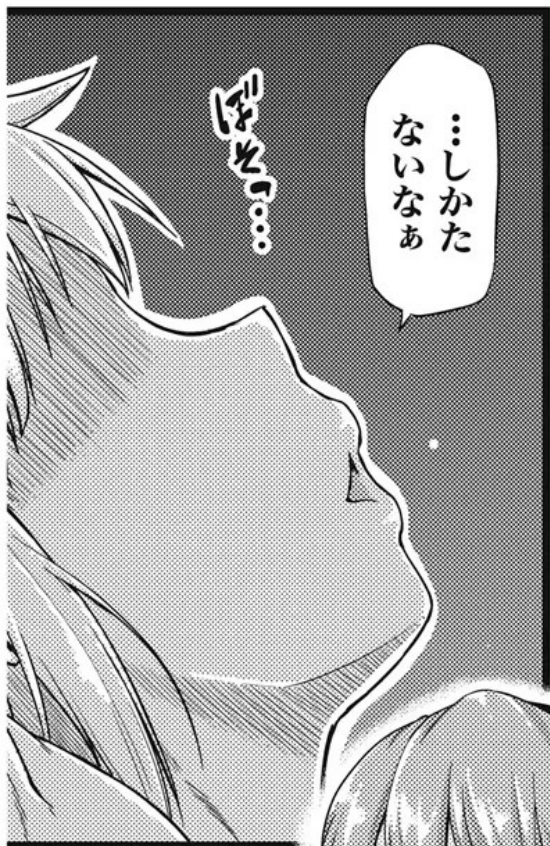
ギッ



Eiko
…なんのために
ここを紹介したのよ…

カハ
カハ

Hiromi
ごめん…



あはあ...

…しかた
ないなあ



もっと刺激の強い
きっかけがないと
ダメかねえ…

ギッ

ギッ



カハ
カハ



Eiko
じゃあさ…この中で
秘密で開催されてる
すごいことを教えちゃう!

カハ
カハ

カハ
カハ

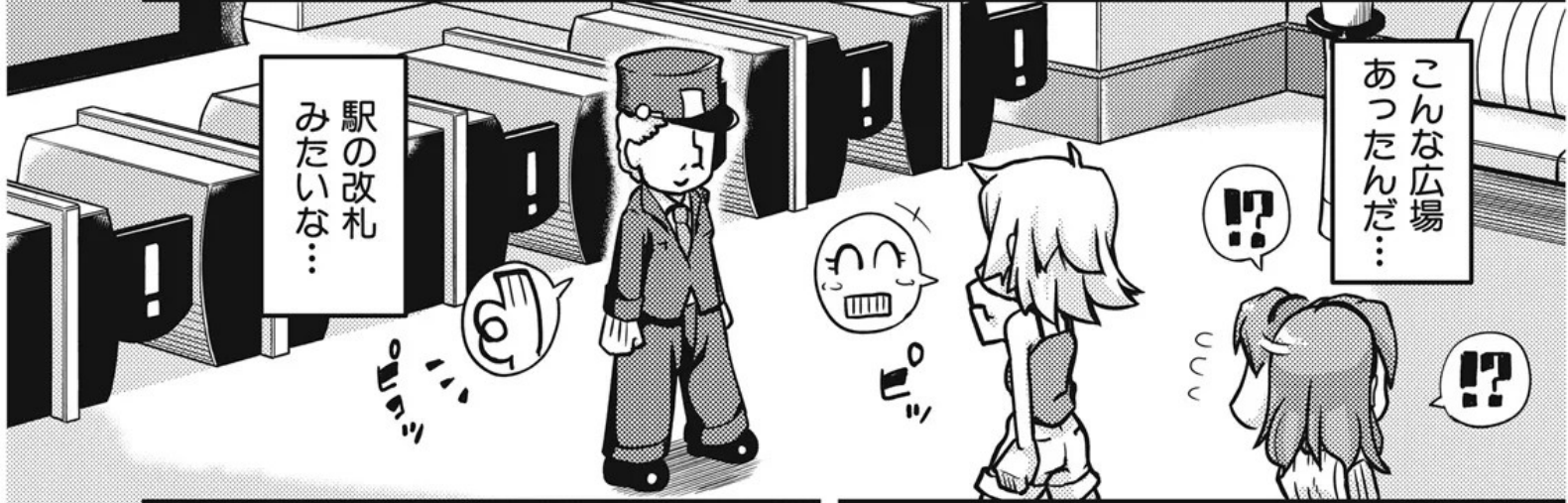


わあ...!

Eiko
ちょっとついてきて!

何...?
?

TransPort



駅の改札
みたいなの...

こんな広場
あったんだ...

!!?

!!?



Hiromi
えっ?!

Eiko
よし...じゃあ明日
駅に2時集合ね!



特別急行を
ご希望ですか?
承知しました
発券内容は...

何を話してるの
かしら...?

新:1 既:1
t:o:line oiz!



Hiromi
合コン?!

Eiko
まあ気晴らしの合コン
みたいなのよ!
参加申請しといたから



今日はどこに
行くつもりなの？
まさか本当に合コン
じゃないわよね？

まあついてきながら！
今のアンタに
ピッタリの場所よ！

…ずいぶん
端の乗車口で
待つからね？

ん？
まあね

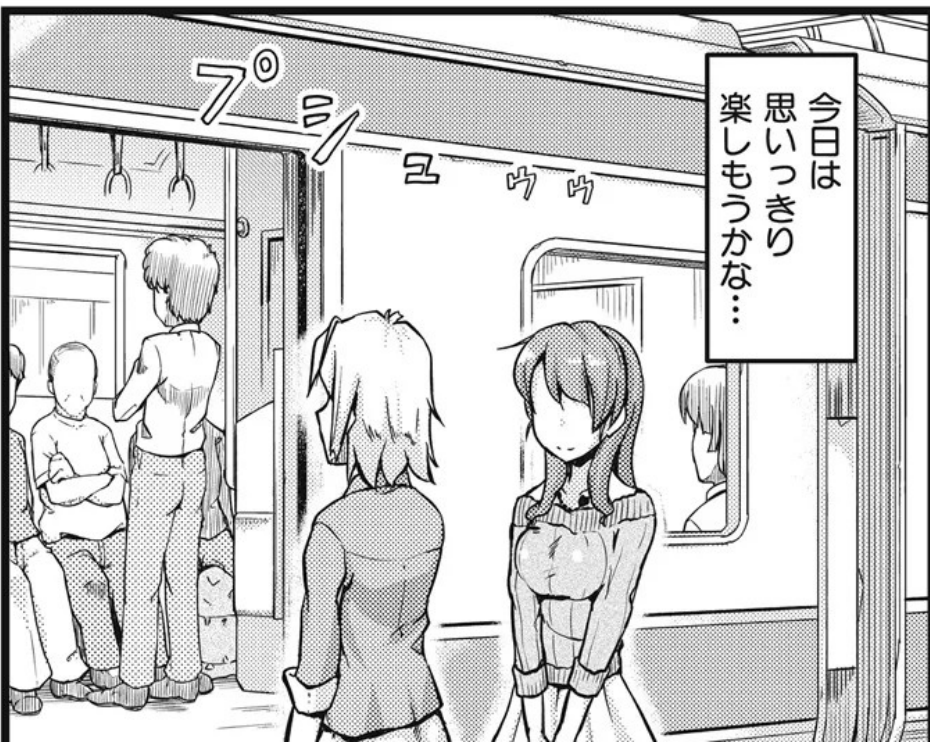
それにしても
着飾って
出かけるなんて
久しぶり…

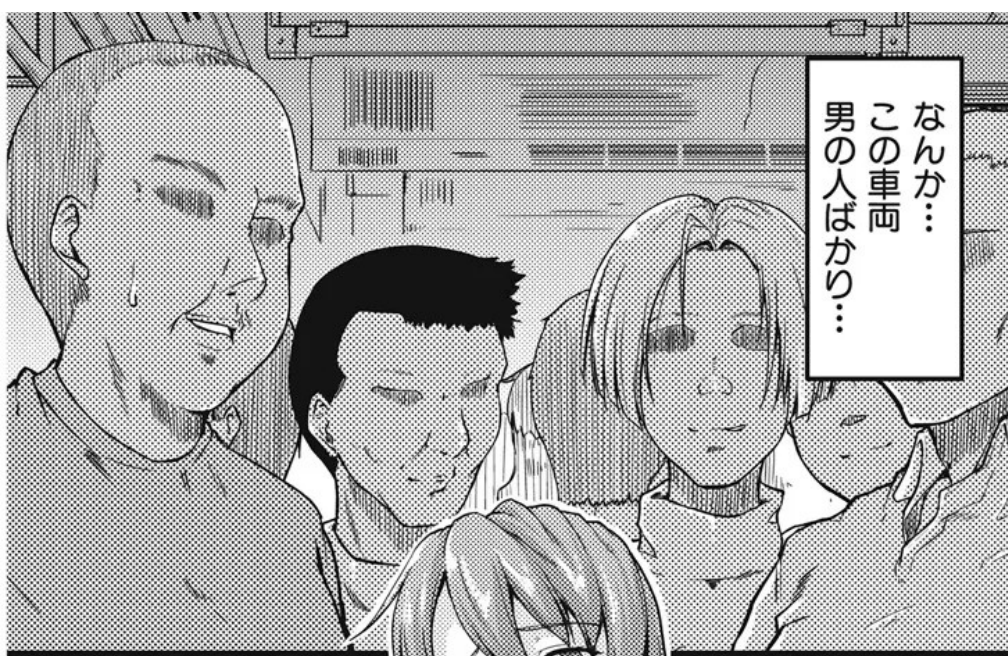
そうだ…

あの人と
知り合ったときも
この服だったな…

栄子とも
最近遊んで
なかったし…

今日は
思いっきり
楽しもうかな…





なんか…
この車両
男の人ばかり…



もうこの服装
合っていないの
かな…



何かしら…
この視線…?



!?

アバターネーム
「H i r o m i」さん



!!

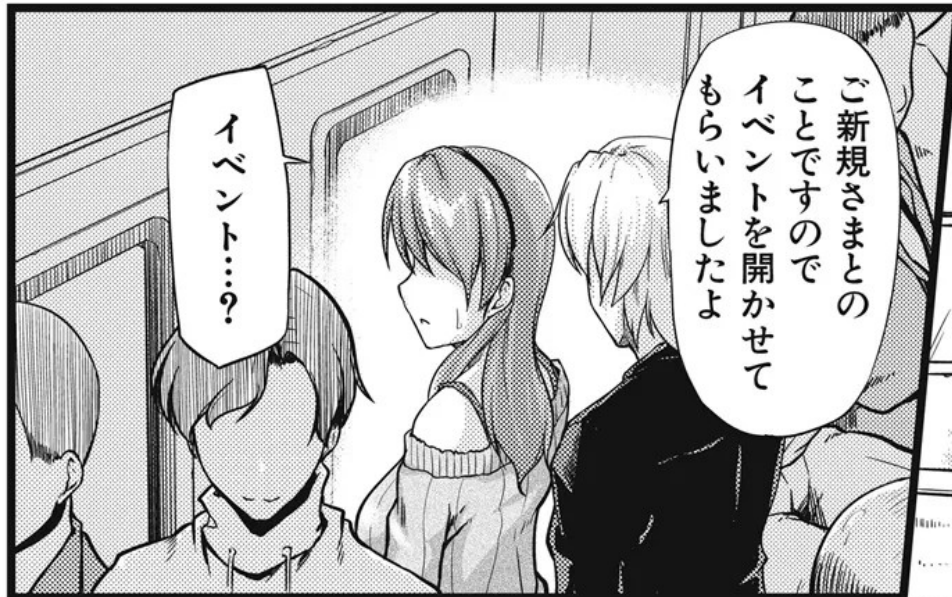


なっ…
なんのこと
ですかっ!?

本日は私どもの
コミュニティの
特別列車に
ご乗車いただき
ありがとうございます

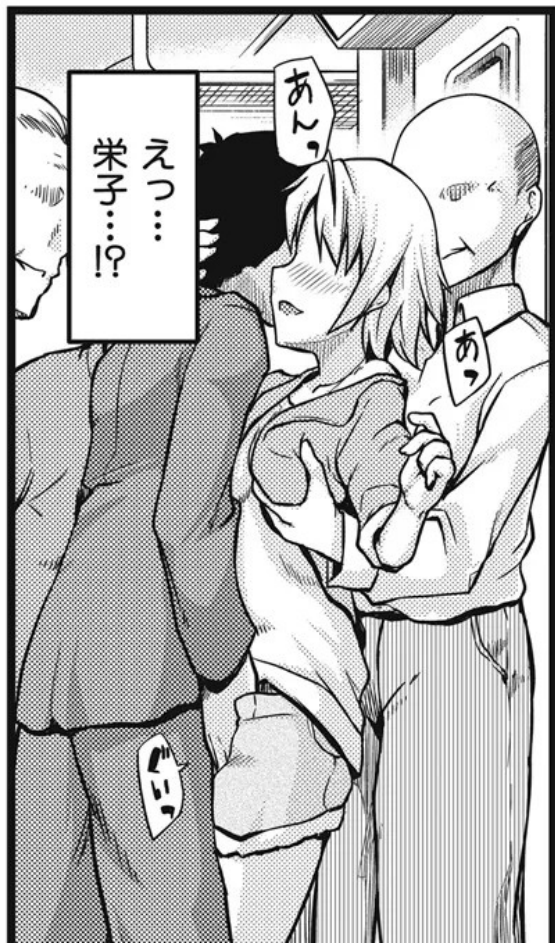


この人…!?
なんで私のこと
知って…!?



イベント…?!

ご新規さまとの
ことですので
イベントを開かせて
もらいましたよ



えっ…
栄子…!?

あん



えっ?

あちらを
ご覧ください…
Eikoさんは
もうお楽しみの
ようですよ?



栄子の言った
「おっくすっくす」って
もしかして...!?



なっ...何あれ...!?
電車の中なのに...
あんなこと...っ!?



だとしたら...私...
とんでもない
ところだ...!?



あ...っ!?



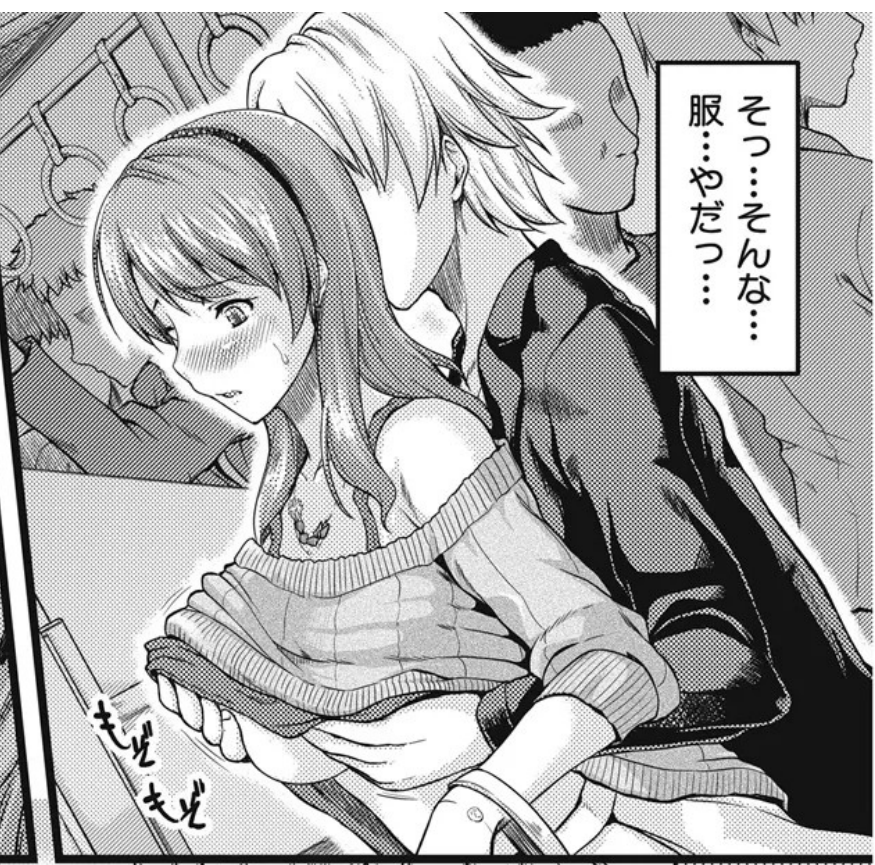
さあ...
あなたも
楽しみましょう

おっくすっ

そっ…そんな…
服…やだっ…

まっ
やっ

ひ…っ
まっ
やっ



何…!?
この人の
触りかた…!?

感じすぎ
ちやうっ…
乳首をイジられてる
だけなのに…っ



はっ

やあ…

まっ
やっ

まっ
やっ

まっ
やっ

まっ
やっ



知り尽くしている
みたいなの...

ほあ...

あ...

ビクッ...

ふ...

キヤ...

くちゅ...

くちゅ...



まるで...
私のカラダを

...

...

...

...

...

...

...



夫と全然
違うっ...

...

...

...

...



ダメえ...
この人の
触りかた...

あ...

...

...



感じたく
ないのに...

...

...



本性をさらけ出して
ください...

んうっ

んんっ!

びしょ

びしょ
びしょ

びしょ
びしょ

びしょ
びしょ

びしょ
びしょ



ダメ...ダメえっ

さっは...あっ

指...指が...
膣内に...っ

びしょ

びしょ
びしょ

びしょ
びしょ

こんなに濡れてる
じゃないですか

そんなこと…
ないっ…
違い…ますう…

奥…っ
ダメえ…っ
ダメえ…っ

そこは…
弱いのお…っ

イっちゃう…
イっちゃう…!!

ク〇…ダメえっ
刺激…強すぎて…っ





あっ

はあああっ!!!

ズルッ



お楽しみ
いただけましたか?

「ひろみ
とま」



あっ...

はっ...

ガクッ

ガクッ

ポクッ

ポクッ

またのご乗車
お待ちしております
おります…



なんだか…夢を
見たたような気分…
ふわふわしてる…

どう？
楽しめたでしょ？

ドキ
ドキ



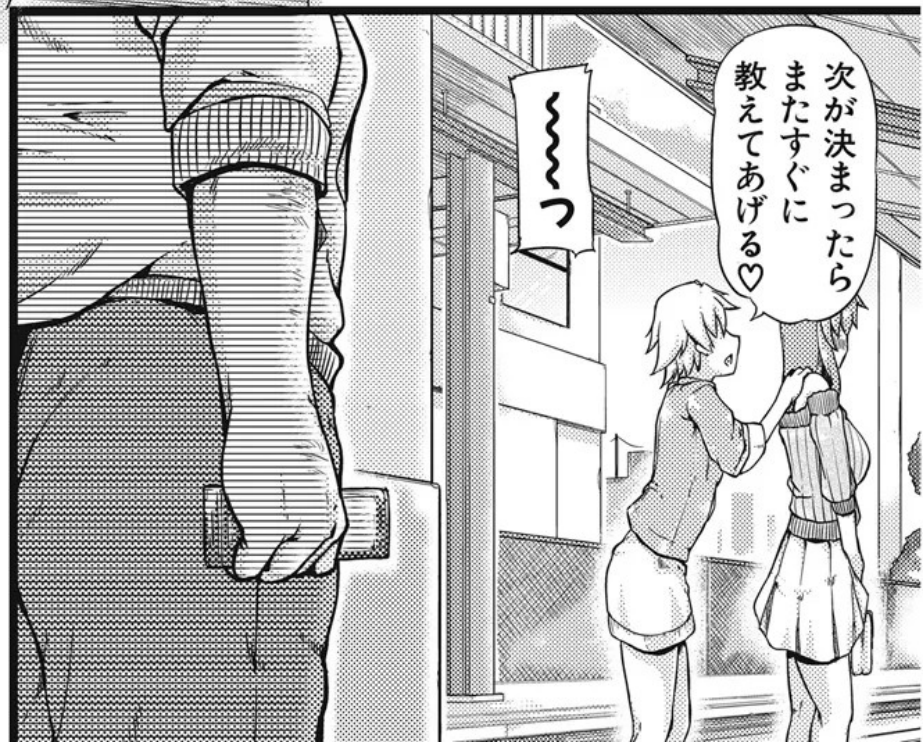
そっ…
そんなこと…

ふくん…けっこう
派手にイッてた
みたいだけぞ？



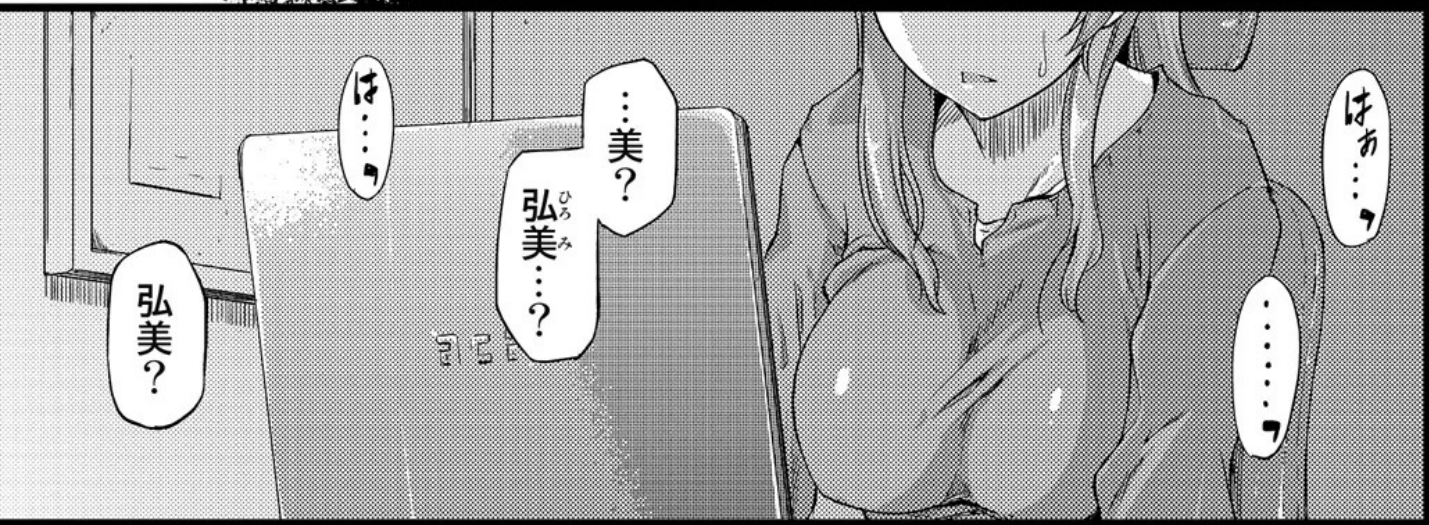
次が決まったら
またすぐに
教えてあげる♡

~~~~~



ぐふ…  
ぐふ…







ようやく弘美が  
趣味を持たたようで  
よかったよ!

でも熱中しすぎて  
夜ふかししすぎないよう  
気をつけてね

はっ  
はい…



もうやめなきゃ…  
あの人も心配  
かけたくないし…

← Exit →

…ん?

< お知らせ >  
Koji.P様から  
プライベート  
チャットのお誘いです



気づいたら  
こんなに長時間  
ログインしてる…

いけない…



ナンパとか  
かしら…

Hi!

でも…知らない  
アバターだわ…

…個人チャット?

< Koji.P >

この前のパーティー、初参加なのに  
ずいぶん楽しんでたようですね

…何…  
これ…!?



< Koji.P >

今度僕が主催する  
パーティーが  
あるんですよ

よろしければ  
日時を  
教えましょうか？

こっ…  
これ…



あのとき電車に  
乗っていた人…!?

とっ…盗撮  
されてたの…!?



< Koji.P >

僕が撮ったんですよ

キレイに撮れてると  
思いませんか？





アハハ



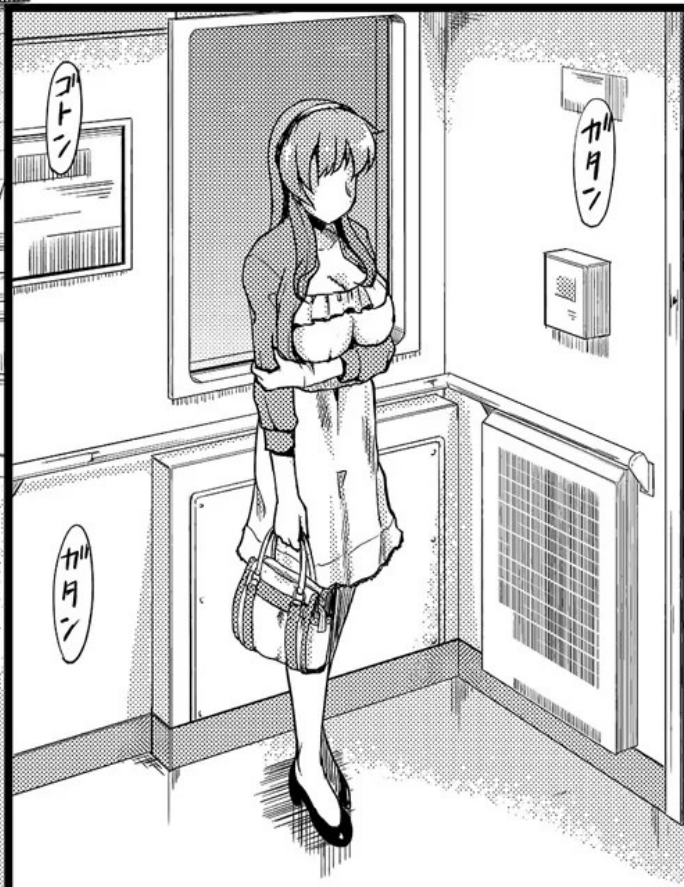
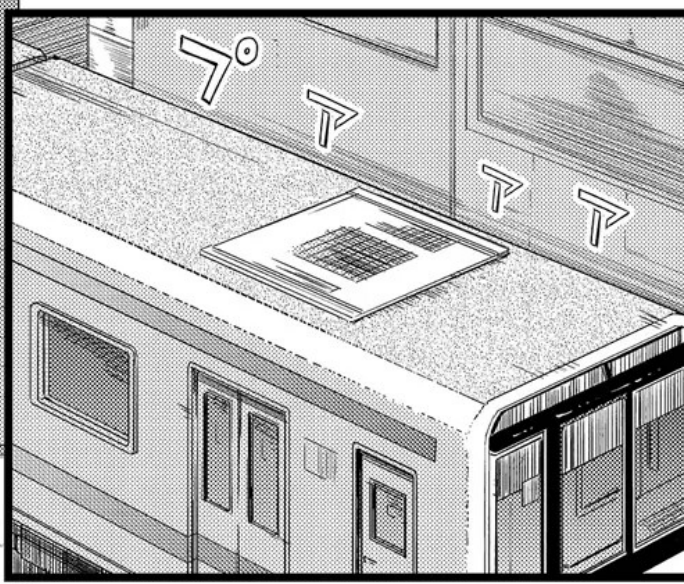
また…  
あそこに…

行く…  
の…?



ガタッ

ゴトッ



カクン

コトシ

カクン

あの「パーティー」に  
参加したいから  
じゃない…

< Koji.P >  
〇〇線  
×時△分発の  
各駅に乗って…

< Hiromi >  
はい…

これは…  
画像のデータを  
返してもらうため…

本当にここで  
パーティーが  
あるのかしら…

この前のときと  
くらべて…  
人が少ないような

…それに  
しても…

グイーッ

グフッ

え…?

……っ!?

<アバターパークからお知らせ>  
Koji.Pさんから  
メッセージが届きました♪

Hiromiちゃん  
みつけた♪

幼妻って感じで  
すっごく  
ボク好みだよ♪



こっ…この人  
…が…!?

ギョッ



あ…っ!  
あのアバターは…

3次元のキミも  
2次元と同じぐらい  
カワイイんだねえ



特訓したら  
一気に化けそうな  
キャラだねえ

しっかりレッスンして  
僕のフロントメンバーに  
加えてあげるねえ♪

あっ…あの画像の…  
データを返して  
いたかどうかと…  
思ってた…



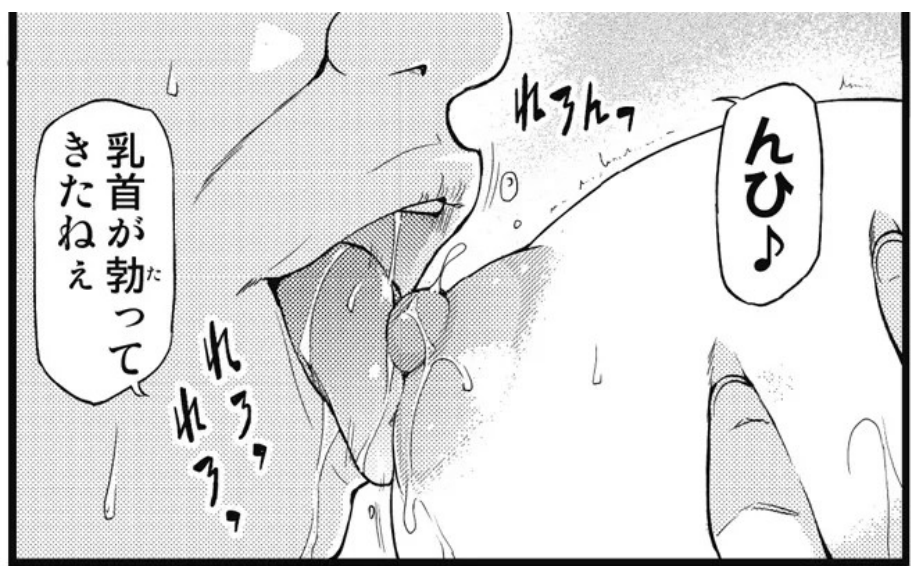
んっ!?

なっ…何を  
言ってる…  
んっ!?

ギョッ







あ……

おほ♪

このおっぱいは  
Sレアだねえ！

ピンピン乳首で  
最高の感度  
だねえ♪



ニヤ……

んん？

なんかヌルヌル  
してるねえ？

やつ……そつ  
そんな……つ

さあて……

下のほうは  
どうかねえ？

あ……つ





なつ...何を考えて  
私...っ!



こっ...こんな  
乱暴にチカン  
されて...っ

あのときより  
ずっと...激しい...



おっ...?



イヤなのに...感じ  
ちや...てる...っ

はあ...



さあ…次は  
特別レッス  
ンだよ…ヒ  
ビツ

—っ  
!?

くん  
くん

はあっ

はあっ



こっ…来い!

あっ!



あの…っ  
なっ…何を…?



だっ大丈夫  
寝てるし…

カバンがあるから  
周りには見えないよ

そっ…  
そんな…っ

まど  
まど

はあ

はあ



あ…っ!

ちっら、



ちよつと…っ  
隣に人が…!



あんな  
男と…

見ないで…  
やだ…あつ

おお…

人に見られ  
ながら…っ  
なのに…っ

感じるなんて  
…間違ってる  
のに…っ



イヤ…なのに…  
感じちゃ…ううっ

ダメ…っ  
ダメえっ  
そんな音…  
立てられたら…っ





ダメっ

クワッ

イク…っ  
イクう…っ

ハッ

クワッ

ハッ

クワッ

クワッ

クワッ



私…イカされ  
ちゃったの…？

電車の中で…  
見られながら…  
舐められて…っ

もっ…もちろん  
本番もするよねえ？

ほっ…本番前に  
リハーサル  
しようかねえ♪

カチャ  
カチャ

本番って…  
まっ…まさか



まっ…まずは  
マイクチエック  
しようかねえ♪

びびっ  
びびっ

びびっ

びびっ



だっ…  
誰か…っ

おー!!  
お前、何を  
して子!!

な何だよ

ほなせ

…っ



よかった…  
気がつきましたね

すみません!

大丈夫  
ですか?

…え?

あ…っ





その代わり  
「弘美さん」の通う  
あの「公園」に

いいお知らせが  
届きますよ



アバターパークに  
メッセージ…？



えっ…!?  
ちよっ…  
ちよつと…!

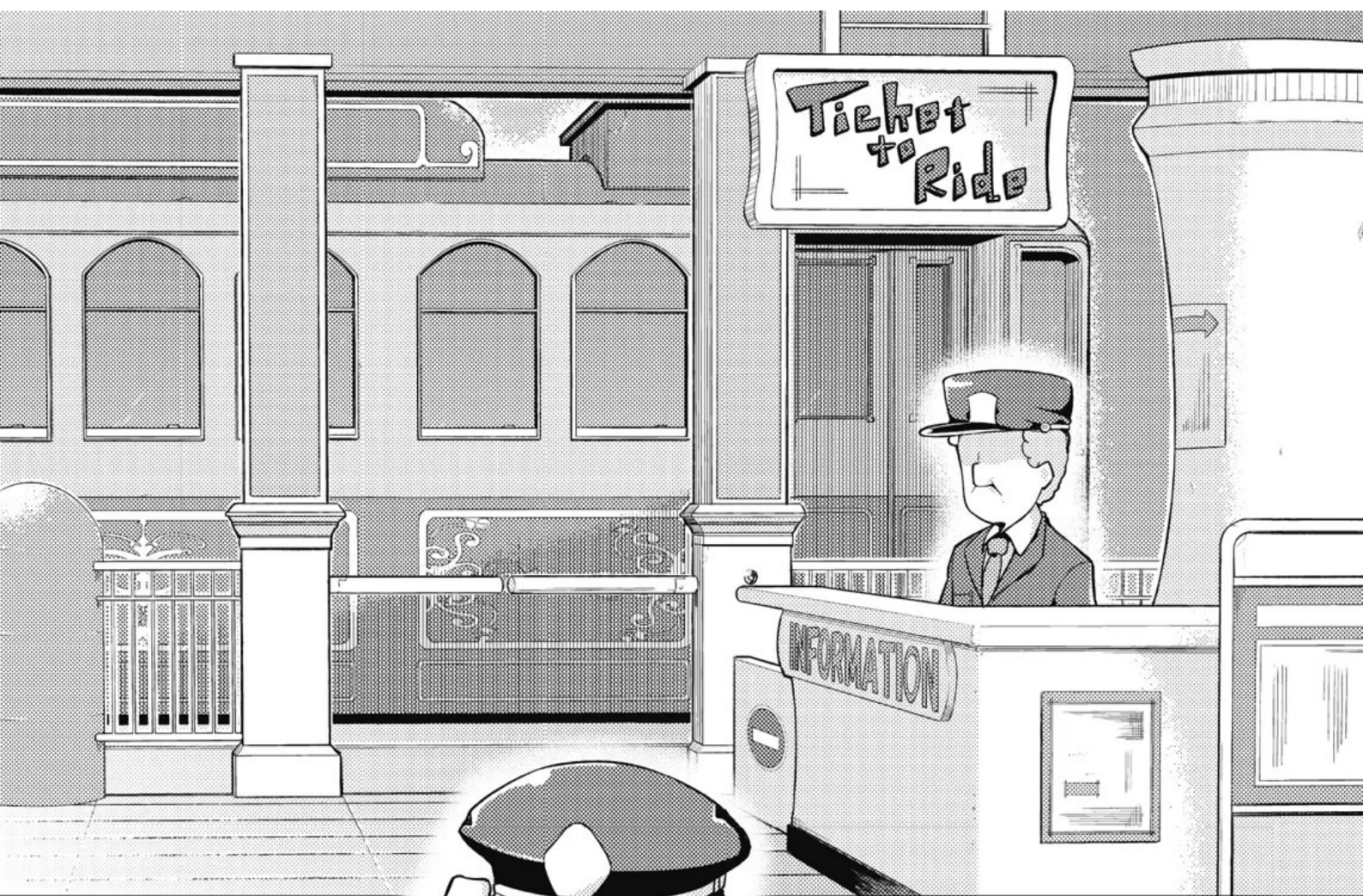
いつも当列車をご利用いただき  
誠にありがとうございます。

この度の失態のお詫びとしまして  
Hiromi様に「特別乗車券」を  
進呈させていただきます。  
ぜひご利用ください。

返信をいただき次第  
日時や場所など  
詳細をご案内いたします。



これって…!?



ようこそ  
いらっしゃいませ！  
Hiromi様！

電車痴漢コミュニティ  
[夢路交遊線]の  
特別列車乗り場へ…



この度は私どもの不手際で  
不快な「パーティー」に  
Hiromi様を参加させて  
しまったお詫びとして  
こちらに招待させて  
いただきました

当コミュニティは  
参加者のみなさまを  
電車内での「パーティー」  
によって癒すことを  
目的としています

## ■青春の時間■

かつて感じた淡い恋心…  
もう一度体験してみませんか？

特別乗車券の中から  
Hiromi様がお選びに  
なりましたのは…  
こちらの「青春切符」

一度しか味わえない  
初恋の切なさや  
あふれる情熱を  
コンセプトにした  
「パーティー」です

でもきっと  
楽しんでいただくと  
思いますよ！

気になるお相手は  
…Hiromi様が  
驚くような方  
かもしれませんね

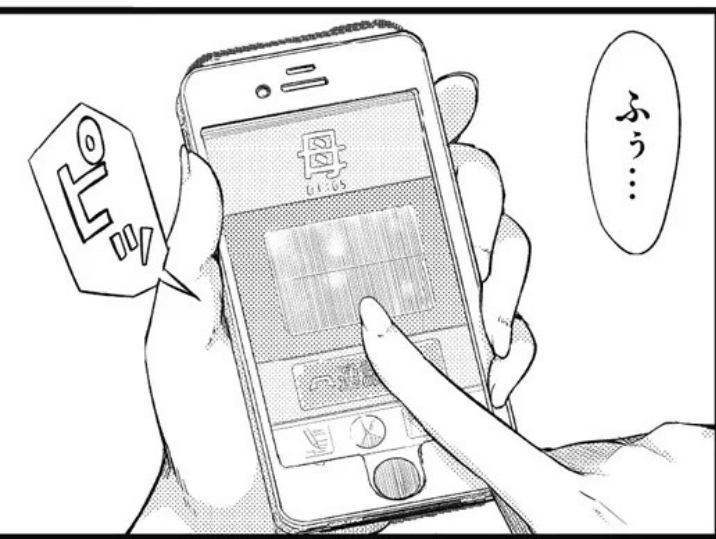
よい旅を…！

それでは…



珍しいねえ  
あんたがわざわざ  
こっちに来るなんて

ひっ…久しぶりに  
顔が見たくなった  
だけだよ



ふう…



いま電車の中だから  
そろそろ切るよ？  
駅に着いたら  
また連絡するから！



懐かしいなあ…  
この電車からの  
景色…

ガタン

ゴトーン



私…やっぱりまた  
ダメされてるんじゃ…

こんなところで  
本当にあの  
「パーティー」が…？



学生のとき  
この路線をよく  
使ってたっけ…



の学生俳優「阪井 宏」主演  
画『Wonderful Life』

この人…たしか  
栄子えいこがハマってる  
学生の俳優さん…

最近人気が出てきた  
ばかりなのに…  
主演だなんてすごい…



こんなキレイな人  
目の前にして…  
ガマンなんて  
できません！





イヤッ

ドッ  
ッ



!!

やめ…っ

ちょ…っ

すっ…



さつき  
ニユースに出た  
俳優の阪井くん!?

なっ…なんで!?

え…っ



はぁ…

はぁ…





やっ...やめ...っ

ダメ...え  
こんなの...っ

んん...っ

このまま  
...じゃ...  
なっ...流され  
...ちやう...っ

だっ...ダメっ...  
聞こえてないっ



僕…初参加で…

こんなキレイなお姉さんが相手だなんて思ってた…

!!

こっ…この人が特別プランの…?

……

…そっ…そんなに私と…シたい…?

ゴム…

持ってる…?

私…

こんな格好で…

夫以外の男の人の…挿れようとしてる…

あッ

スリッパ





お姉さんの  
膣内…気持ち  
よすぎて…っ  
ガマンできない  
です…っ！

そんな…っ



ふあっ…

動くのは…っ  
少しづつに…っ



本気で…  
感じちゃうっ

は…っ



腰を動かして…っ

やだ…っ  
この子…こんなに  
必死に…っ



私のカラダを  
激しく求めてる  
…のね…えっ

すごい…っ  
腔内<sup>なか</sup>でビクビク  
してる…うっ

…イイいっ  
気持ちいい…っ



ああ…っ

お姉さん…  
乳首<sup>ちち</sup>すごく  
硬くなってる…

僕ので感じて  
くれてるん  
ですね…っ

おっ!!

子宮の奥に  
こすりつける  
みたいになっ

動かして  
くるっ

私の一番感じる  
ところ…  
少しずつっ



私…感じすぎ  
ちゃってるっ

子宮の…奥が  
シビれてっ  
きちやうっ  
きちやうっ





僕…っ

もう…っ  
イキます…っ!!

は…っ  
あ…っ  
あ…っ



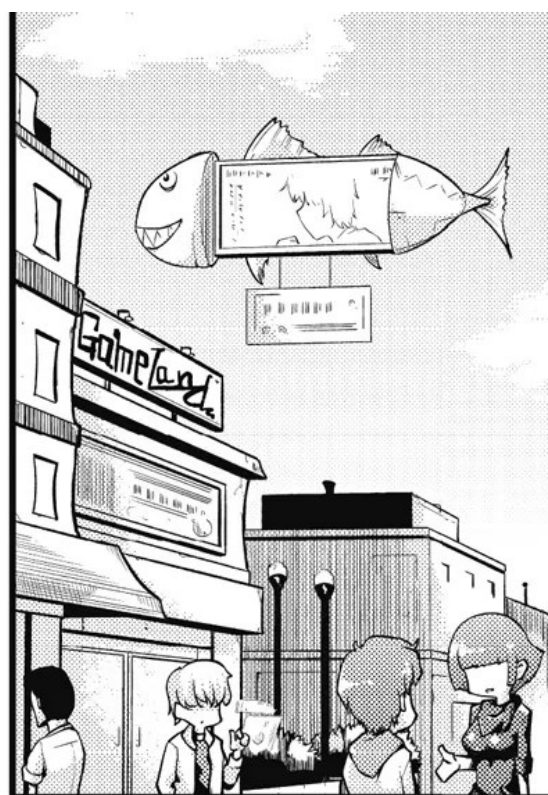
は…っ

は…っ

お姉さん…

すごく…  
よかったです

あ…っ



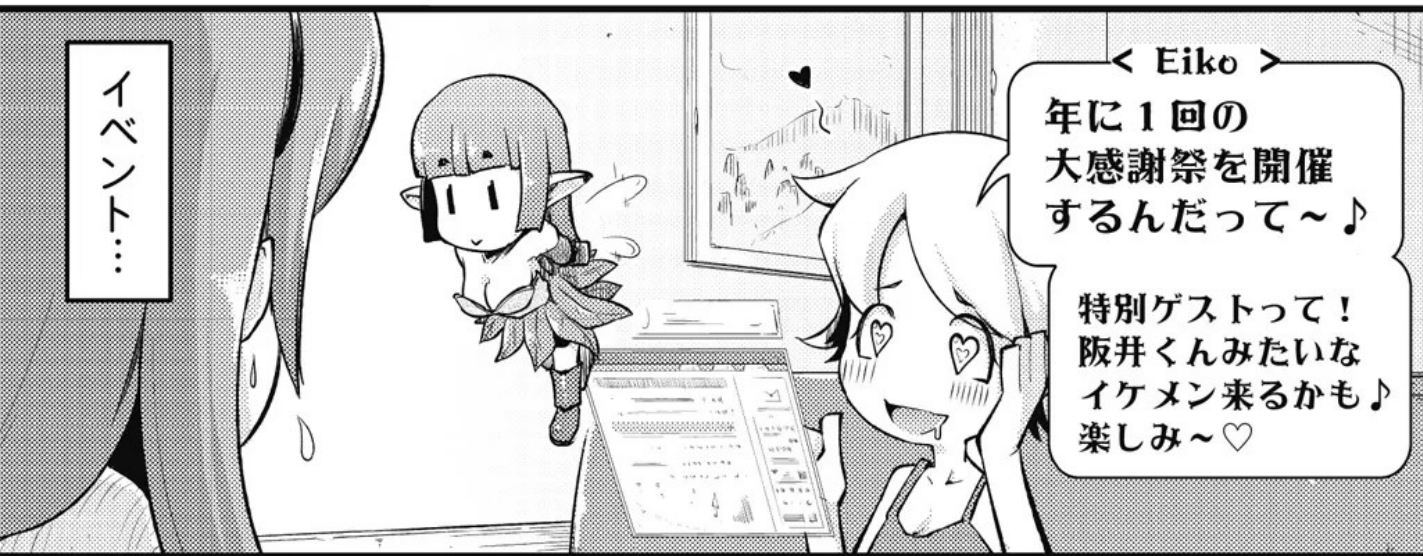


[大切なお知らせ]  
みたいですよ~♪

は…はぁ…



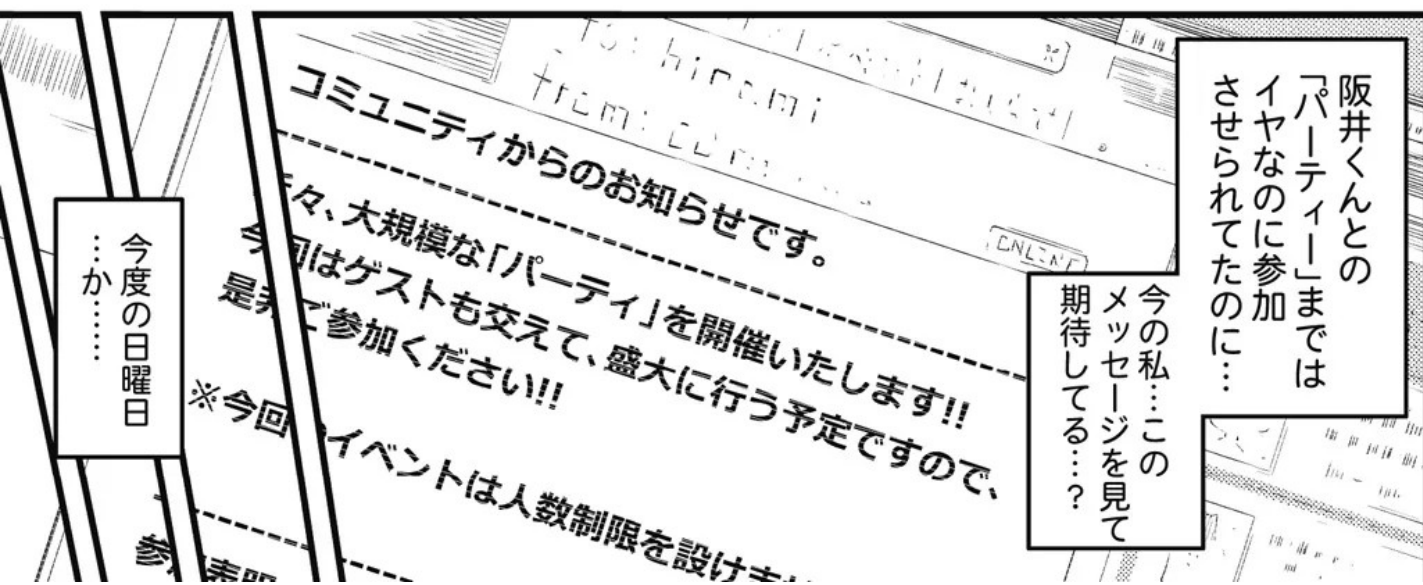
コミュニティ  
「夢路交遊線」  
管理者様からお2人に  
メッセージで~す☆



イベント…

< Eiko >  
年に1回の  
大感謝祭を開催  
するんだって~♪

特別ゲストって!  
阪井くんみたいな  
イケメン来るかも♪  
楽しみ~♡



コミュニティからのお知らせです。  
~~~~~  
今度、大規模な「パーティー」を開催いたします!!
~~~~~  
今回はゲストも交えて、盛大に行う予定ですので、  
是非ご参加ください!!  
~~~~~  
※今回は人数制限を設けま

阪井くんとの
「パーティー」までは
イヤなのに参加
させられてたのに…

今の私…この
メッセージを見て
期待してる…?

今度の日曜日
か…



2

じょにー

不倫専用!!

チカンエクスプレス

CHIKAN-EXPRESS

~発射は18時19分!?!~

遅いぞー
弘美ひろみ

第4話
丑三つ時のチカンパーティー

珍しいね
栄子えいこが先に
待ち合わせ場所に
来てるなんて…

いやあ
今回のイベントは
大きいみたいだから
なんかいてもたっても
いられなくてさー

って
いうか…

E_{00V}

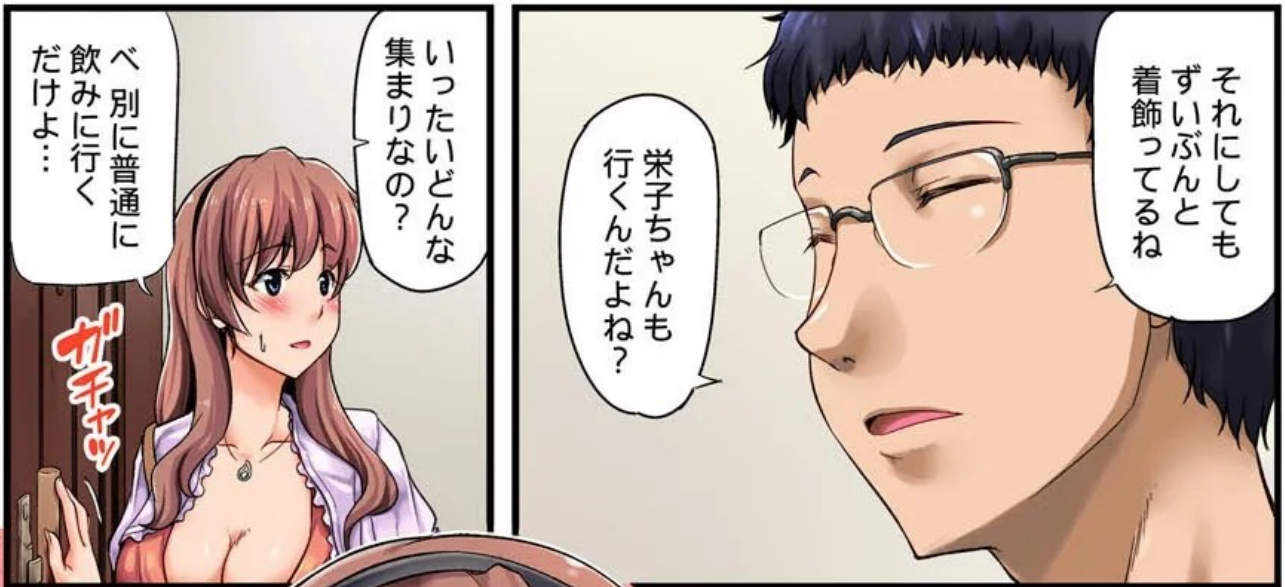
え…？

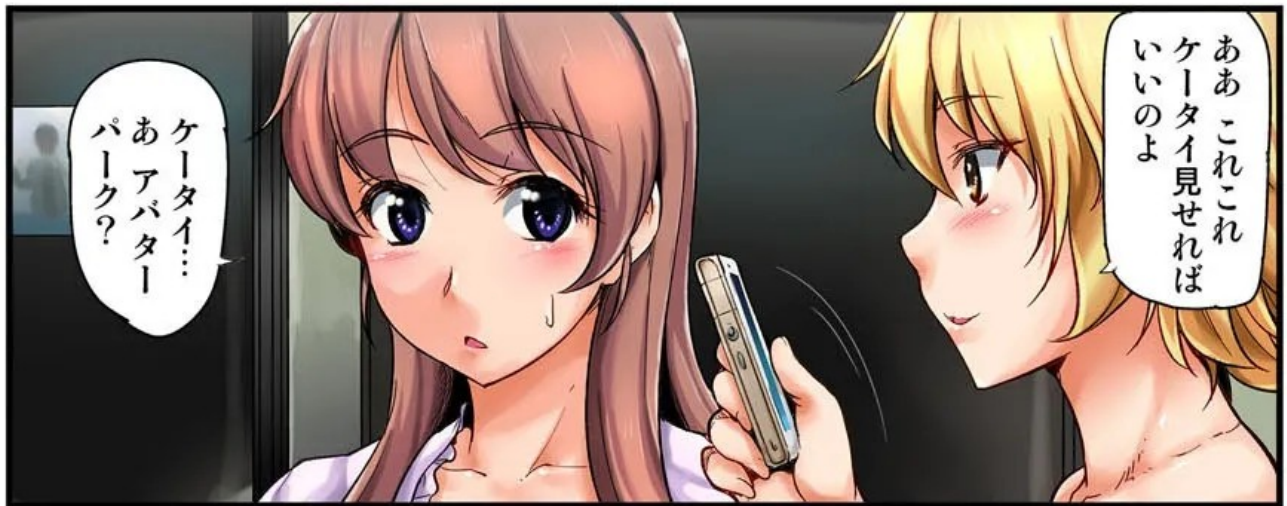
あんたのほうか
よっぽど気合い
入ってるように
見えるんだけど？

そそんなこと…
いつもと変わらない
でしょう？

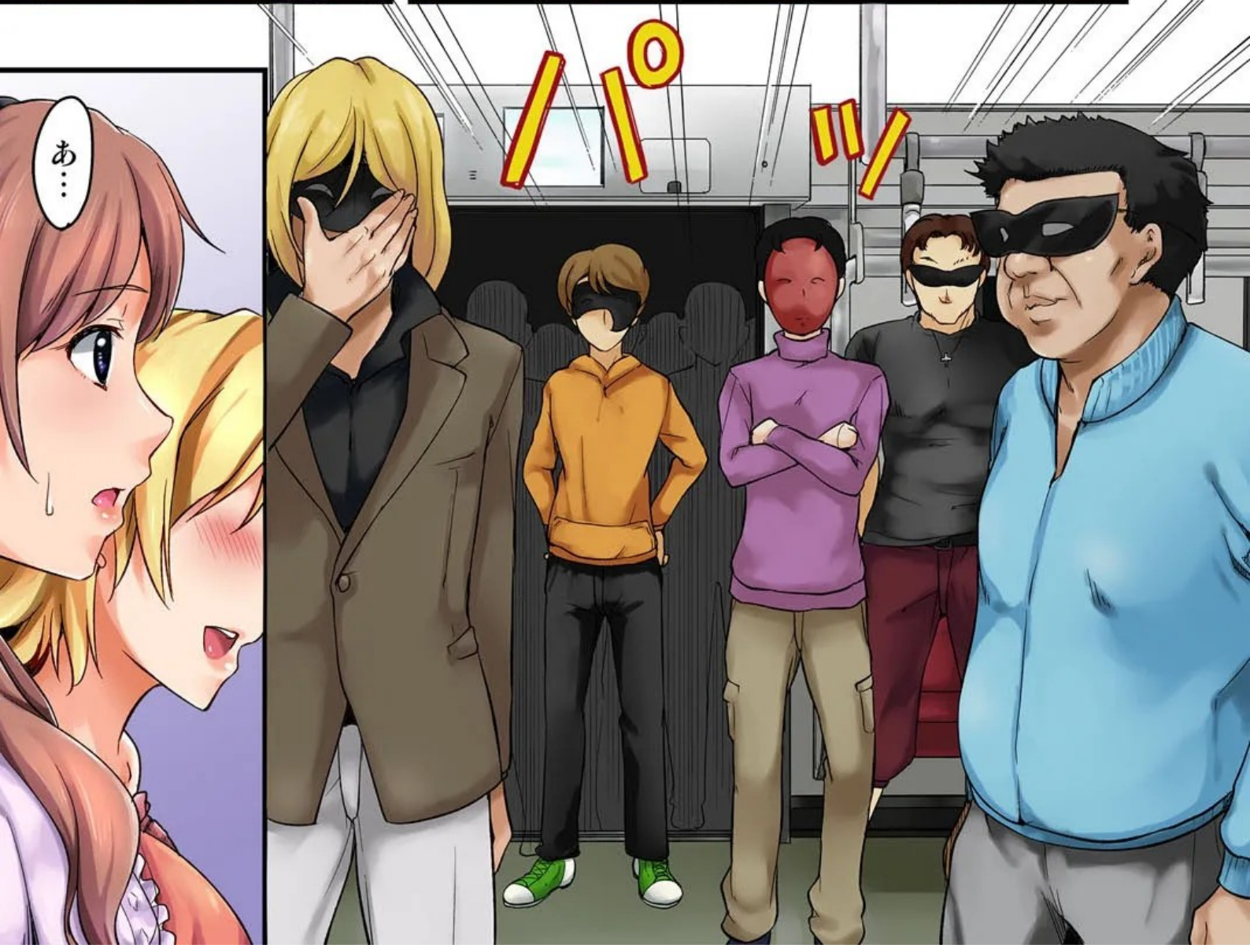
ん…まあ
いいけどさ

どきどき











素敵な夜を
お過ごしください



それでは…

……

ほら弘美
行こう？

私はドア付近に
しよつかかな♪

囲まれるの
好きだし♪

えっちょ
ちよつと…っ

あんたねえ…
周り見て
ごらん？

え…？

ここまで来たら
自分をさらけ
出さなきゃ
損でしょ？

誰も遠慮なんて
してないよ？

「パーティー」は
そういう場所
なんだから

んんん

んんん

ほっ

あっ



いい加減自分に正直になってもいいんじゃない?



乳首弱いんだあ...カワイイ...♡

ほらもつと声あげていいのよっ

もつとおっ...

もつとおっばい揉んでえ...

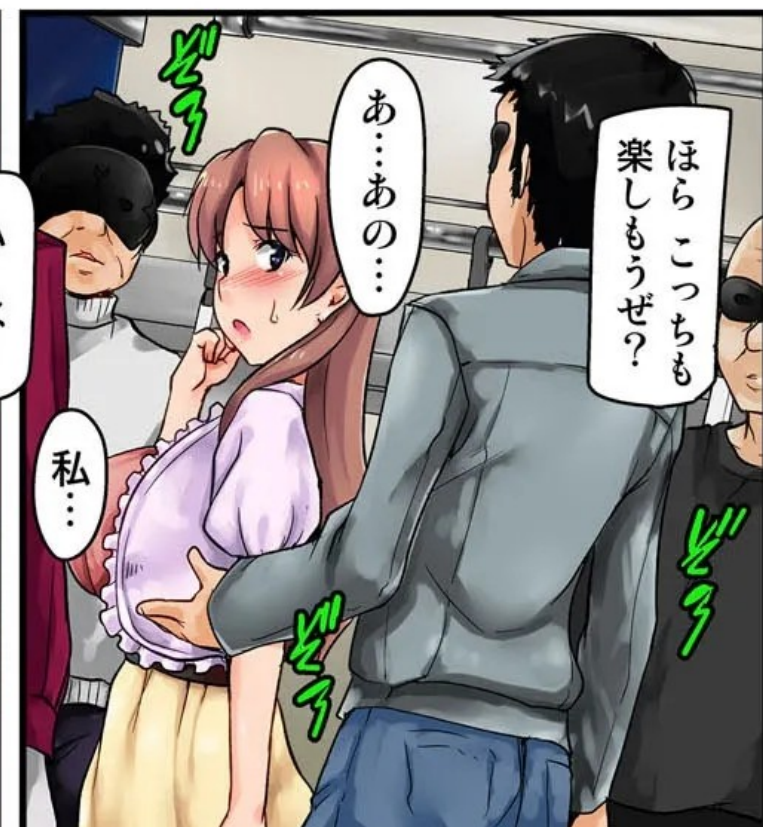


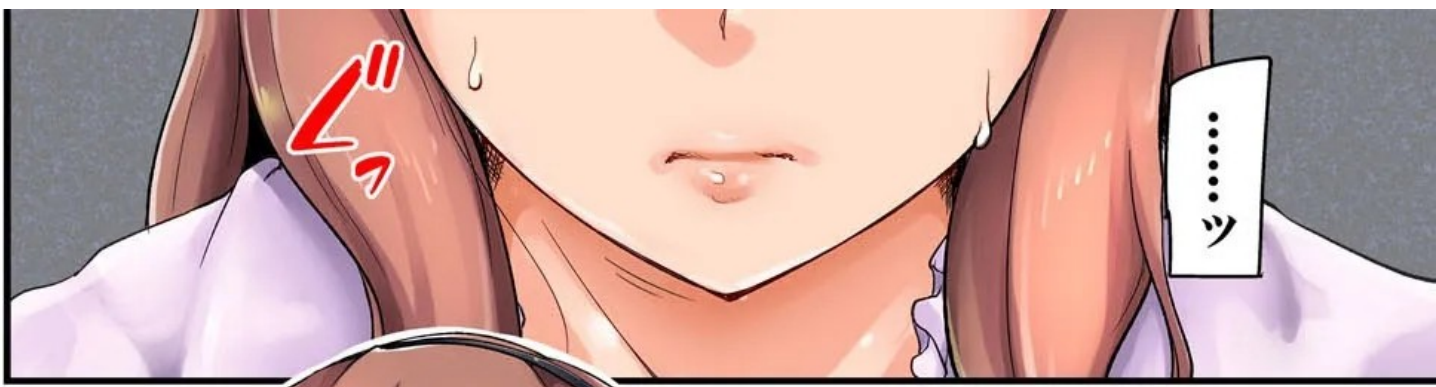
正直に...

ドクン

ドクン

ドクン







はいい…っ
好き…です…っ

乳首イジられるの
好きだろ？ え？



やわらけえ!!
たまんねえな

こんな胸してたら
エロい目で見られ
まくりだろ？



奥さん
淫乱だね！



感度良すぎじゃね？
めっちゃ感じてる
じゃん♪

あ…っだつて
…え…っ

乳首…弱い…
から…っ

うわもう乳首
勃起しまくり



こいつすげえ
たまってたん
じゃね？

どんどん溢れて
きてるぜ？

あ…っ

おお！
下もすげえ

もうグッシヨリ
じゃん！

そっそんな
こと…っ



うわっエロ…
もうガマン
できねえわ…

おおっ！



ほら見なよ？
奥さんのマ○汁で
グシヨグシヨだ

キレイにして
くれない？



スイッチ入って
きたんじゃない？

いい声出すように
なってきたな



ダメっ…

あっ

さあさあ
ご開帳といこうぜ

こつちも
なかなか
キレイじゃん

♡♡♡♡♡



んんっ

もう大洪水
だなこれ♪

おちゅっ
おちゅっ

マジだ！
グッチョグッチョ
じゃん♪



ほら見て
もらえよ

ややめ…

チカンされて
感じてた
アソコをよ

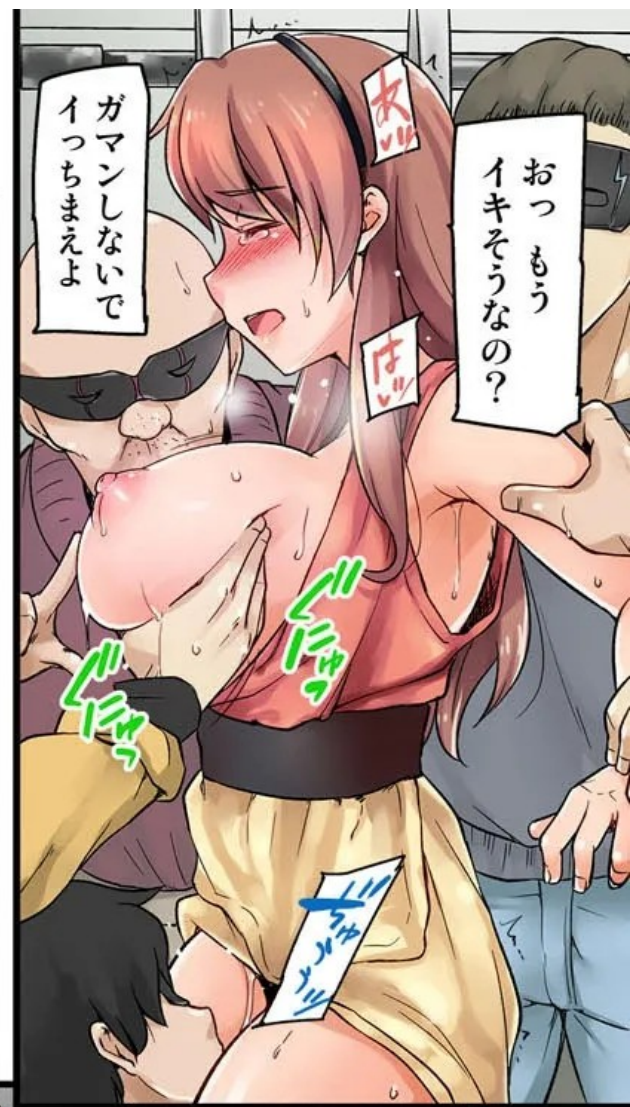


お尻もアソコも
グチャグチャに
されて…っ



こんな…
大勢の人に
触られて…

耐えるなんて
…無理…っ



ガマンしないで
いっちゃまえよ

おっもう
イキそうなの？



イク…
イク…

ダメイク…

あ…っ



イジられ続けて
…こんな…
感じすぎる…っ

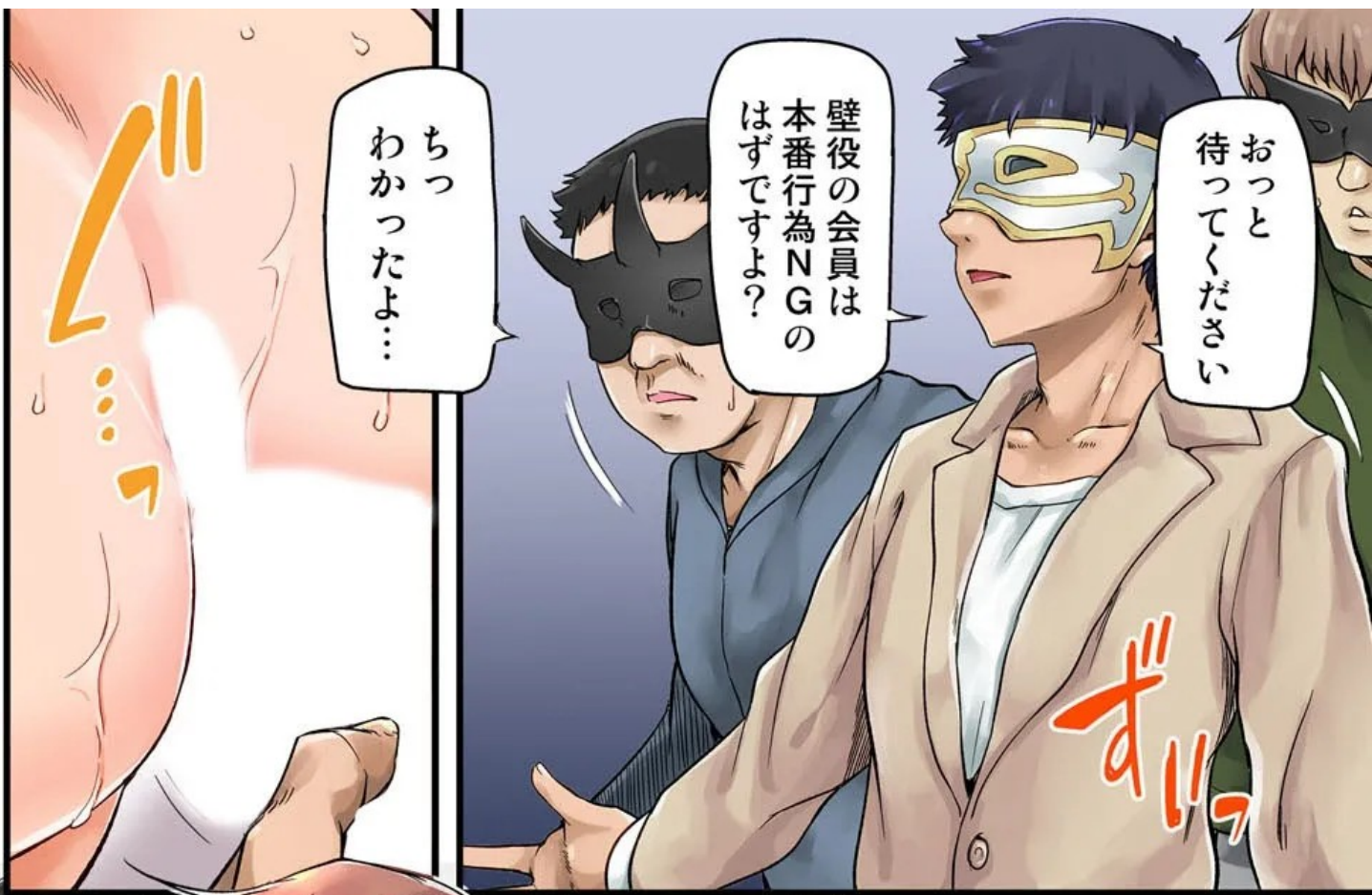
や…っ

上も下も…こっちの
感じる…ところを
探してみたいに…



ずいぶん
派手にイった
ねえ♪

もうこっちも
ガマンできねえわ



直人さん…っ!?

まさか…
そんな…っ

え…っ
今の…声って…

ダメ…激し
すぎて…っ

あっ

考え…られ
…ない…っ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

あ
あ

ん
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



ダメ…っ

さつきいったばかりで…
こんなの…っ

耐えられるわけ…
…ない…

ん…っ

あ…

ん…っ

この…優しい
舌使い…
もしかして…

本当に…？

ん…っ

ん…っ

ん…っ





膣内に出そうとしてる…っ

でも…気持ちいい…っ

いきたい…このままあ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ

あ…っ





こおんなに
いつばい…

ふふ…



最高だわ…

わっ
わっ
わっ



私でこんな
抜きまくつてくれる
なんて…♡

もう身体中
ドロドロだよお…♡



あれ…そういえば
弘美はどこに…?



次から次へと
男が群がって
くるわ♪

やっぱりこの
イベントは
たまらないわね





でも…意識
すればするほど
君を抱くのが
怖くなつて…



弘美が僕のために
気をつかっては
わかってはいたの
は…



愛する女性を
抱けないなんて
情けないと…

何度も
自分を責めた



女性に慣れている
後輩の彼に
相談したんだ…



でも…自分じゃ
どうしようも
なくて…



奥様とのこと
だったんですね

なるほど…最近
成瀬先輩
悩んでるなあと
思ってたんです



色々な方と
触れ合えますので
相談の場も増えるかも
しれませんよ

奥様を僕が運営する
ネット上のコミュニティに
参加させてみませんか？



なんとかしようと思
うと余計に
プレッシャーが
かかって…

でも…このままじゃ
気をつかわせ続ける
ことになるから…



それなら…



まっ待つて
ください!

ガッ
ガッ



奥さんにとって
気分転換にも
なると思いますよ

弘美をこんな目に
遭わせたのは
僕なんだ...

本当に...っ
ごめん...っ



このパーティーも
今までのことも
計画したのは
僕なんです!

先輩は僕に
相談を持ちかけた
だけなんです!



直人さん...



いや...
でも結局は
僕が原因で...!!

先輩は奥様のために
なんとかしたいと必死で
思っていたんです!!

こんなに直人さんが
悩んでたなんて…

私は…

そんなつもり
じゃなかったのに
のめりこんで…

男性に激しく
求められることに
優越感を…

ただの現実逃避に
なってた…!!

直人さんに打ち明けて
もつと心を
通わせなきゃ
いけなかったのに…

私は…

っ!?

す

ビクッ





抱きたいと
思っただんだ!

あの時の弘美を見て
すごく魅力を感じた!



それに...



抱かれています

私も...
今あなたに

ふ...ふふっ



弘美?



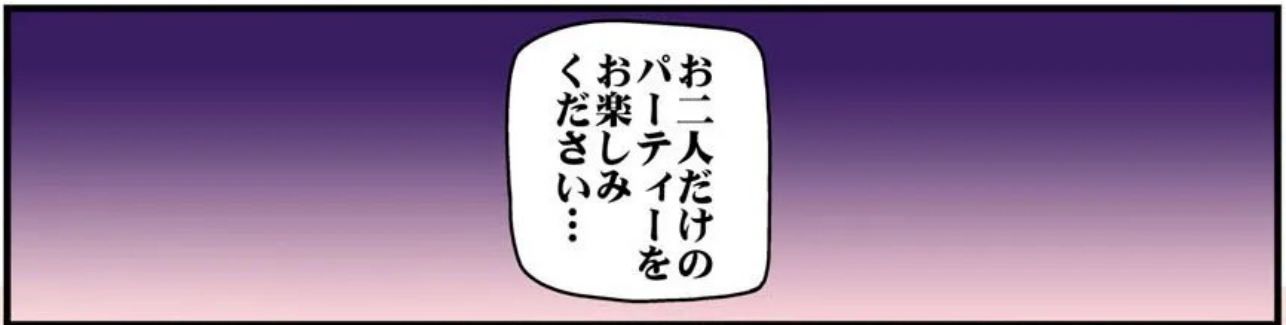
：私たちお互い
何してたんだらうね



僕の案内は
もう必要ない
みたいですね…



ふう…



お二人だけの
パーティーを
お楽しみ
ください…



はあ…♡

…ほ♡

…あ♡

んちゅ♡

…ちゅ♡

んん…♡

れる

れる



電気が走った
みたいにつ
感じる…っ

直人さんの手が…
舌が触れるだけで…

あっ

びゅん



ま…
待って…

あ



気持ちいい…っ

すぐにでも
達してしまいたい
快感…っ

…っ

びゅん



弘美…

ドキッ



私にも…
させて…?



直人さんの…
こんな…
硬くなってる…

私で興奮して…
…くれている…

ピクッ

ピクッ



愛しい…

んんッ

いやらしくて…

くっくっくっ

くっくっ



ビクビクして…
はちきれそう…

れろお



でも...
したい...

もっとな...

もっとな...



大胆に...
直人さんのを
しゃぶるなんて...

こんな...
積極的に...



もっと気持ちよく
なっほほしい...

もっとな...



もっとな...





ああ…

このおっぱい…

直人さんの…
まだ硬い…

ほま

ほま

…



っ…

ドクドク

ドクドク



スト

くら

ほま

ほま

ほま

ん…うっ
おっぱい

ほま

ほま

動く…ね

あつ…ああ

挿れたただけ
なのに

今まで味わった
ことのない
高揚感…すごい

あん♡

はあ♡

う…♡

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

私の膣^{なか}内で
どんだん熱く
なっついていってる…

気持ちいい…っ

もっと深く…
もっ…

直人さんをつ
感じたい…っ

あん♡

あ♡

♡

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

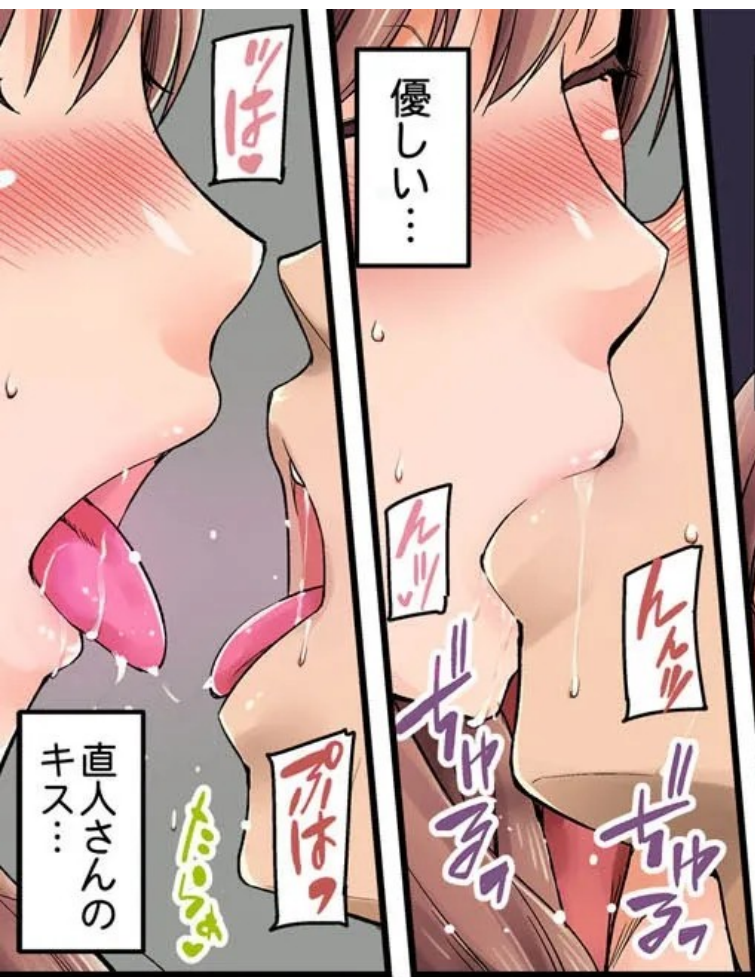
|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||

|| ちゅ♡ ||





イ
ラ
ラ
...

...

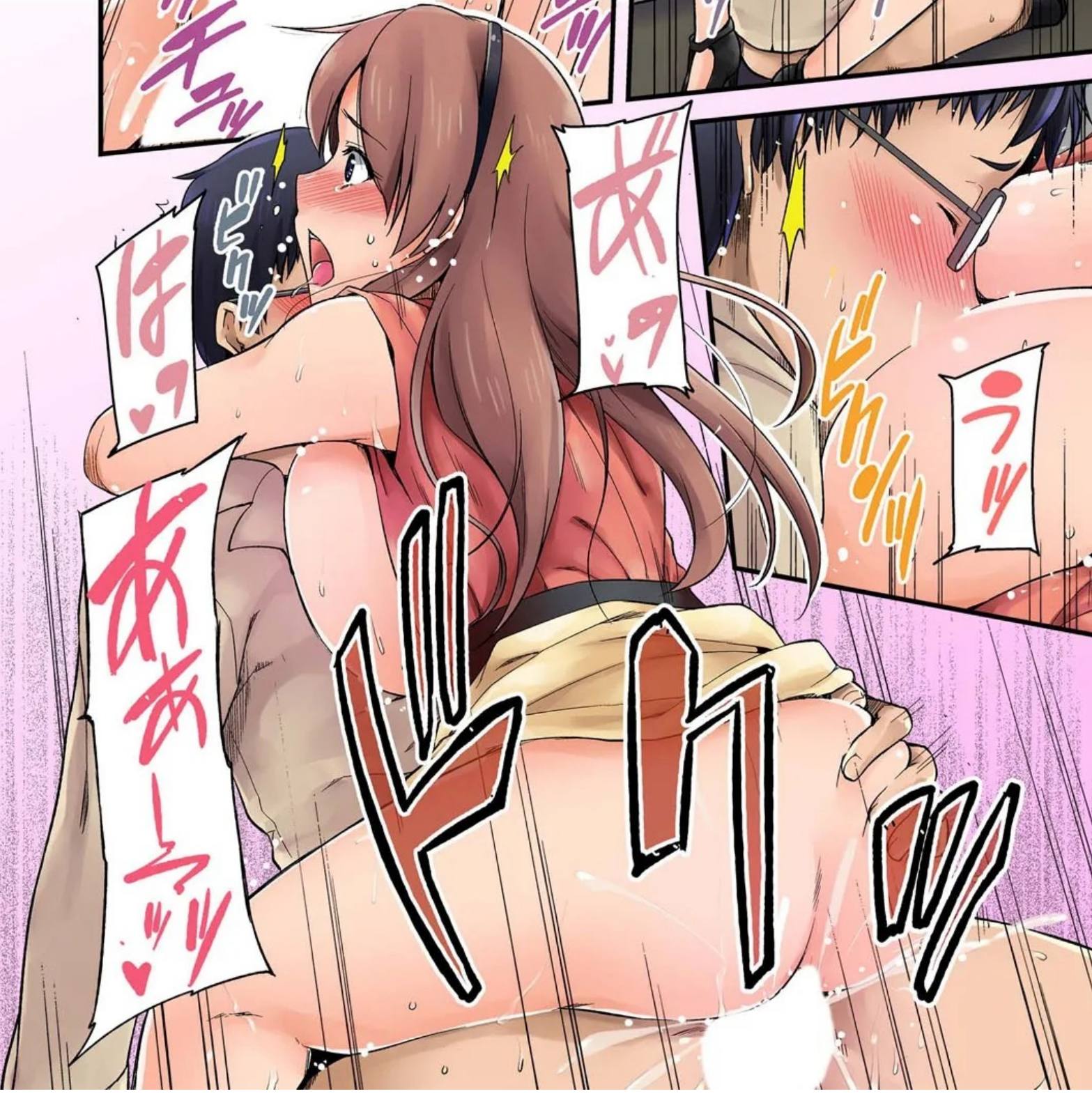


私...も...
イク...っ

弘美...っ
射精る...っ



...



...

...

...

...

...

ふんふん...

は...

は...

直人さんの熱いのが...
私の膣内に...

あ!!!

は...

は...

あ...

まだ...
まだだよ
弘美!!

直人さん...!?

こんなので
治まらない...っ
まだいくよ...!!





ま…待つて…っ
私…イッたばかり…っ

こっ…
こんなの…っ

あッ

はッ

なっ…
直人さ…っ

はっはっ
はっはっ



ごめん
…っ

でも…っ
今の弘美を見たら…
興奮しすぎて…っ

あッ

ズンズンズン

ズンズンズン

はッ



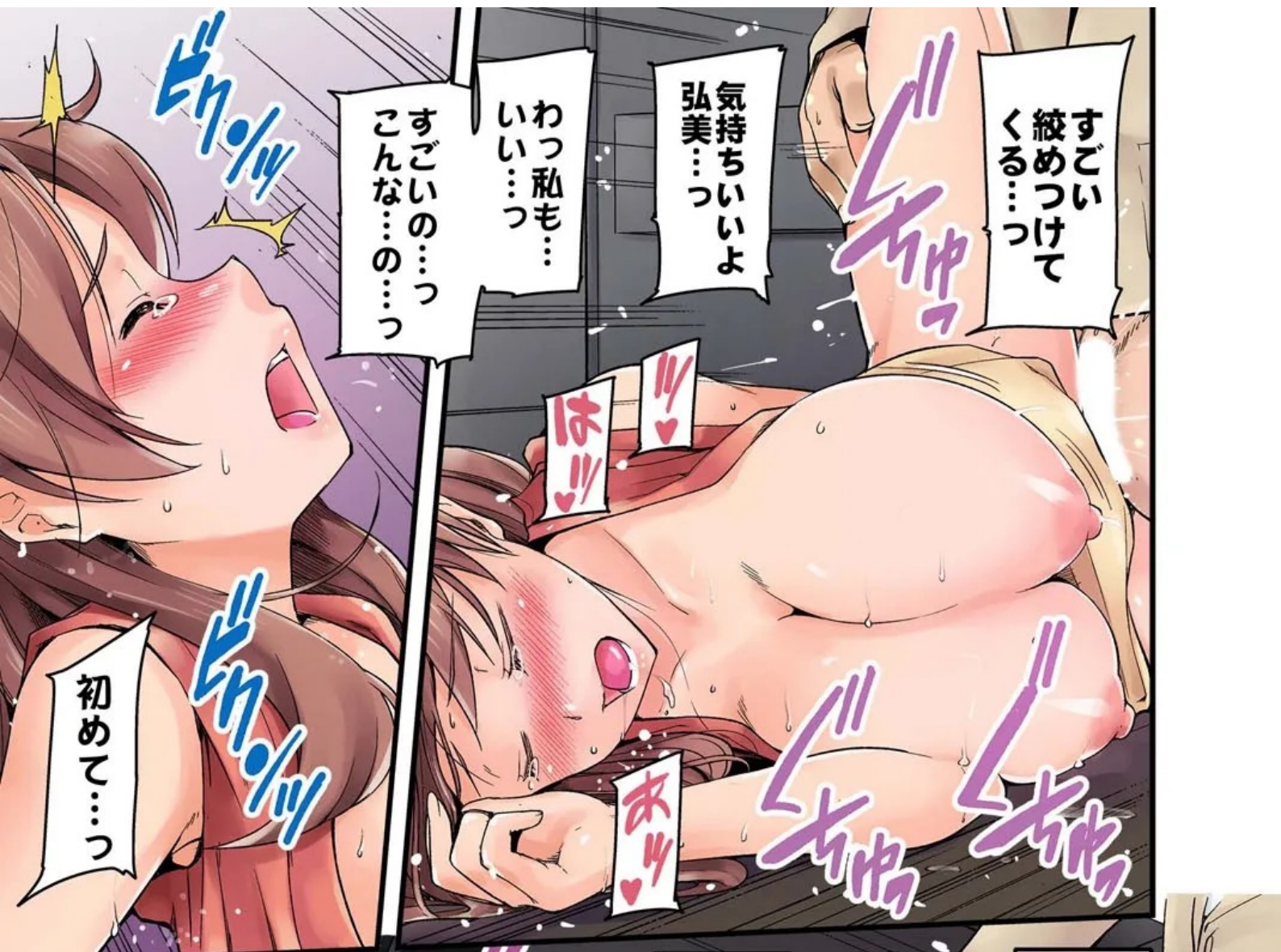
好きだ…っ

弘美…っ
弘美…っ

直人さん…
んんっ



はッ



気持ちよすぎて…
もう…ダメ…っ

イきたい…っ

もっとと直人さんに
イかせて欲しいっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

イかせて…
イかせて…っ

射精すよ…
奥に射精すよ…っ

きてえ…っ

はっ

はっ

膣内なかにいつぱい
射精だしてえっ!!

っく…っ



びしょ／＼

びしょ／＼

びしょ／＼

びしょ／＼

びしょ／＼

びしょ／＼

びしょ／＼

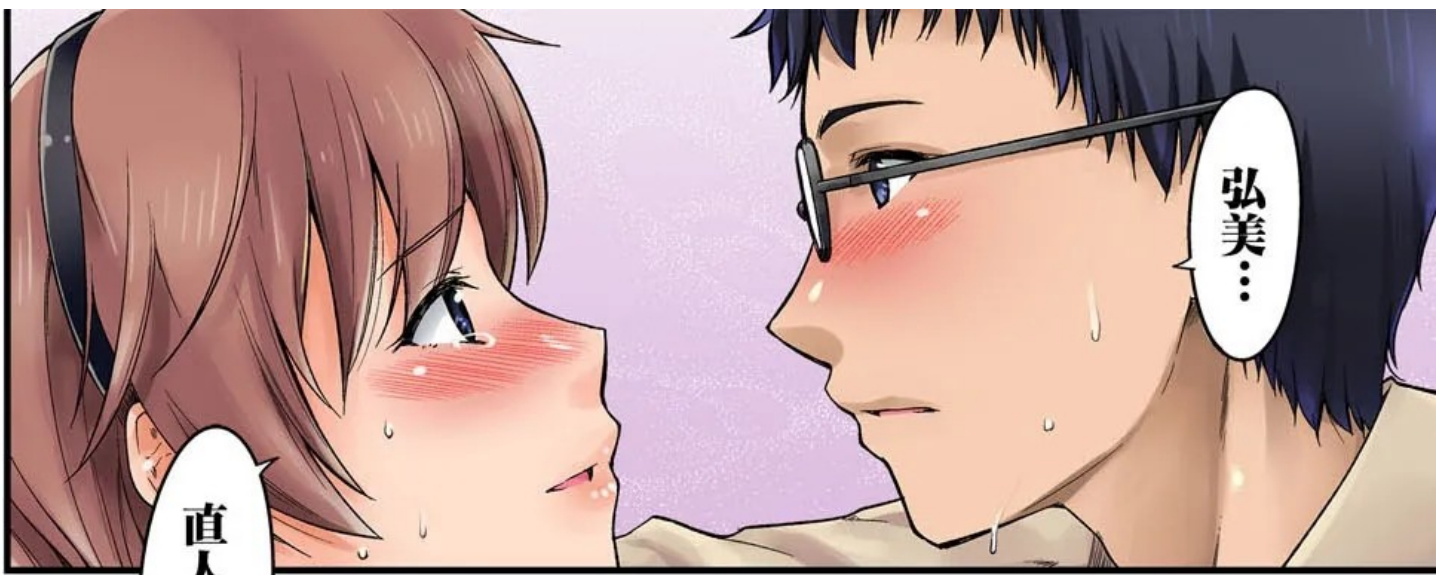
う……ん……

びしょ／＼

びしょ／＼

びしょ／＼

ふ……あつ
あつ……い……
いっぱい……っ



弘美…

直人さん…



ギョッ…



「チカンエクスプレス」に
ご乗車いただき
ありがとうございました



…ふう



願わくば
お二人の
旅路が…

明るいものと
なりますよう…



バイバイ…つと

あんまり
いい男じゃなさげ
…アウトー



うーん…
微妙だなあ…

Bye!

Bye!



くっそー!!
私も結婚
しよっかなあ!!

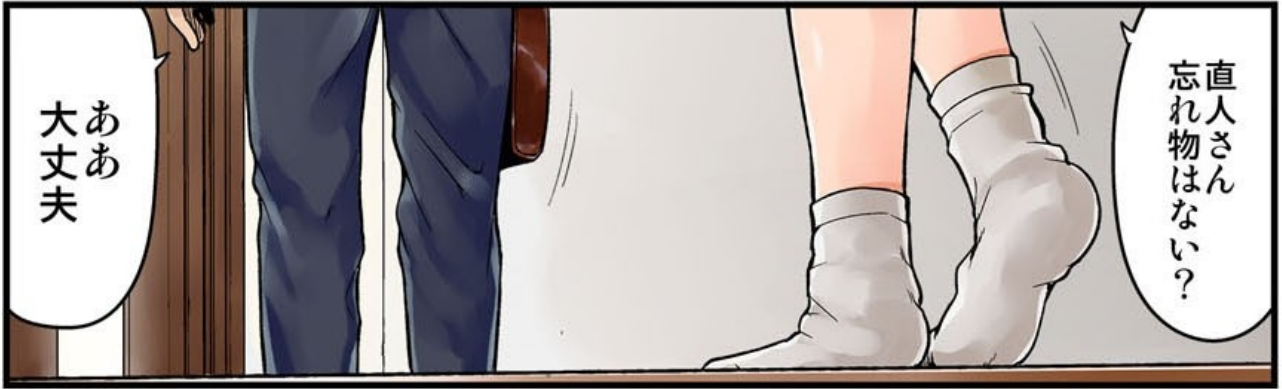


…
うまくいって
るってこと
だろうなあ…



やっぱ弘美が
いないと
つまらないなー

最近めっきり
ログインしなく
なっちゃったからなあ



ああ
大丈夫

直人さん
忘れ物はない？

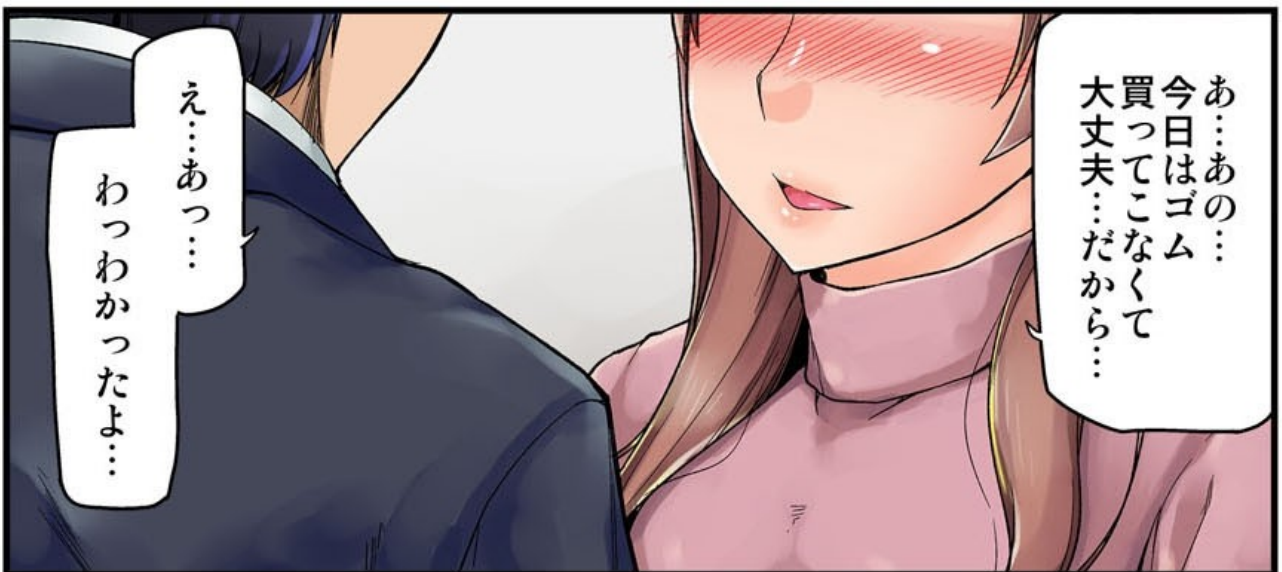


ん…



ん？

あ…直人さん…



あ…あの…
今日はゴム
買ってこなくて
大丈夫…だから…

え…あつ…

わっわかったよ…



今夜...
楽しみだなあ...